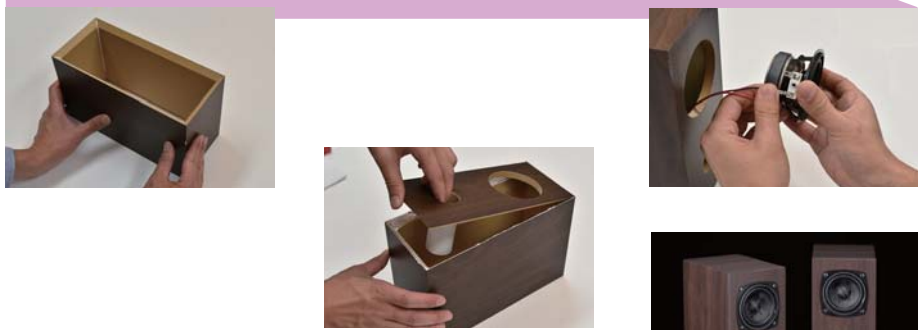
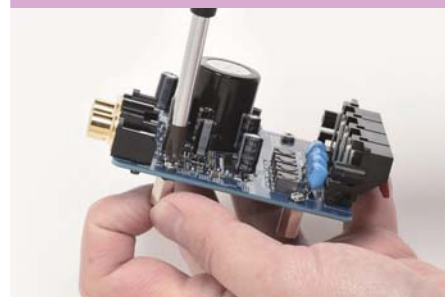


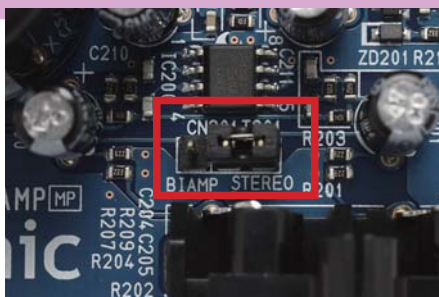
# 組立てと接続の手順



**① DF19 (パステフ) の組立て**  
DF19 パステフに同梱されている説明書を参考に、エンクロージャーを組立てます。スピーカーユニットはデジファイ 19 号の特別付録を取り出して利用します。



**② No.17 付録のパワーアンプの組立て**  
デジファイ No.17 からパワーアンプを取り出し、18 ページの内容を参考に組立てます。



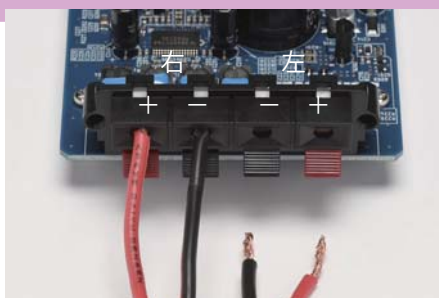
**③ ジャンパースイッチの確認**  
No.17 の付録基板は、RCA 端子付近に出力モードを切り替えるジャンパースイッチがあります。今回利用する「STEREO」モード側に挿さっているか確かめます。



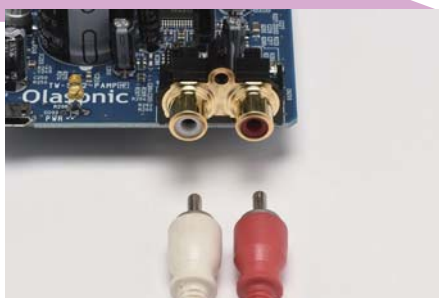
**④ ケーブルの被覆を剥く**  
ケーブルは 2 本がくっついた状態なので、先端を手で 10cm ほど分離します。分離したケーブルはそれぞれ芯が被覆で覆われています。ニッパーなどの工具で先端から 2cm ほど被覆を剥きます。作業時に手を切らないよう十分に注意しましょう。



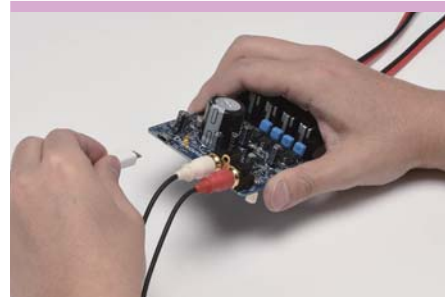
**⑤ 左右チャンネルの確認**  
スピーカーケーブルを接続する前に、端子のチャンネルと極性（プラス/マイナス）を確認します。



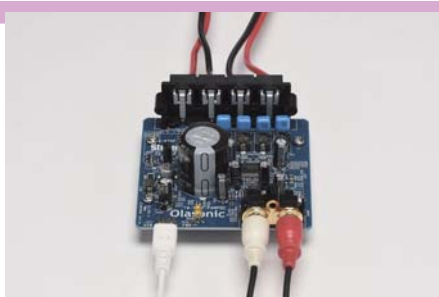
**⑥ スピーカーケーブルの接続**  
ケーブル両端の芯材部分を基板のスピーカー出力端子に接続します。端子の 4 つある端子のうち左側 2 つが R チャンネル、右側 2 つが L チャンネルです。極性は赤が+（プラス）、黒が-（マイナス）となります。



**⑦ RCA ケーブルの接続**  
付属の 3.5mm/RCA ケーブルを接続します。基板の RCA 端子の色に合わせて、RCA 端子を差し込みます。



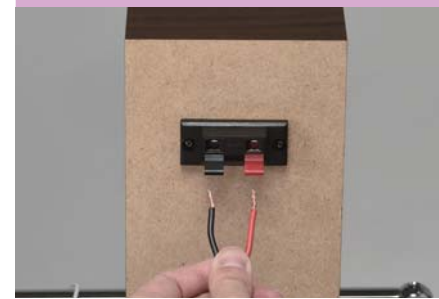
**⑧ 給電用の USB ケーブルをつなぐ**  
No.17 パワーアンプは USB ケーブルで給電します。基板に付属していた USB ケーブルの小さい端子（USB マイクロ B 端子）を基板に接続します。端子には上下の向きがあるので、間違えないように注意してください。



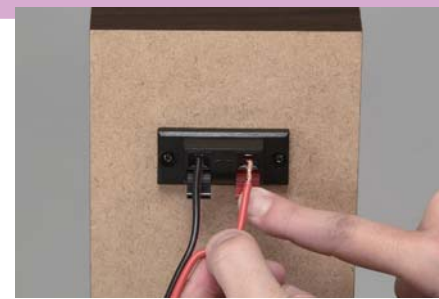
**⑨ ケーブルの接続を確認する**  
3 種類のケーブルを基板に挿したら、もう一度極性や左右チャンネルを確認します。問題がなければ、テレビ台の上にケーブルを挿した基板とスピーカーを置きます。



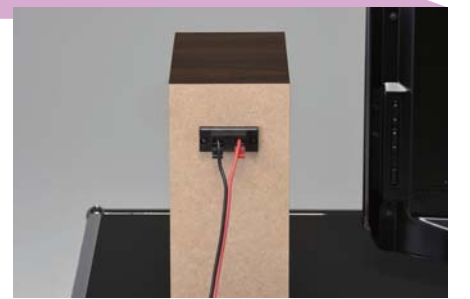
**⑩ テレビの電源を消す**  
基板をテレビに接続する前に、音量を 0（ゼロ）にして、テレビの電源を消してください。テレビの電源がオンになっていると、音量が大きいため、突然大きな音が出る恐れがあります。



**⑪ スピーカーケーブルの接続 -1**  
テレビ台の上にスピーカーと基板を設置して、ケーブルをつなぎます。まずはスピーカーケーブルの接続です。スピーカーの裏側の端子の極性（プラスとマイナス）と、基板に接続したケーブルの反対側の極性が一致するように確認します。



**⑫ スピーカーケーブルの接続 -2**  
ケーブルを 1 本ずつスピーカー端子に接続します。挿し込みが浅いと接触が悪かったり、抜けやすかったりします。固定時は芯材部分をしっかりと奥まで挿し込むようにしてください。



**⑬ スピーカーケーブルの接続 -3**  
もう一方のチャンネルのスピーカーにも同様にケーブルを固定します。ここでも基板側とユニット側で極性が一致するよう、最初に確認してから、作業を行ないます。



**⑬ 3.5mm ステレオミニ端子の接続**  
RCA ケーブルの反対側にある 3.5mm ステレオミニ端子をテレビのヘッドフォン端子につなぎます。お使いのテレビによって端子の位置が異なるため、ご注意ください。



**⑭ USB ケーブルの接続**  
テレビに USB 端子があれば、そこから No.17 パワーアンプに給電が可能です。ある場合は、基板につないだ USB ケーブルの反対側の端子をテレビの USB 端子に挿し込みます。



**⑮ コンセントからの給電も可能**  
テレビに USB 端子がない場合や、他の機器を接続して利用できない場合は、No.17 付録パワーアンプに付属していた AC アダプターで、コンセントから給電します。

## ●接続が完了したイメージ



**⑯ テレビの電源を ON にする**  
すべての接続が終わったら、テレビの電源をオンにして少しずつボリュームを上げていきます。左右のスピーカーユニットから音が出ていれば完成です。音が出ていない場合は、音量を 0（ゼロ）にして電源を切り、手順をふり返ってケーブルの接続を確認して下さい。